

第3回区民が取り組む環境エコ部会

日 時 平成21年10月14日（水）午後6時30分
場 所 川崎区役所3階第1会議室

出席者（敬称略）

委員 9人

原田歩、菊地弘毅、木島千栄、田辺富夫、富田順人、長島亨、長谷川幸子、秦琢二、
藤岡玲子

1 開 会

事務局 <会議開催の事前公表、会議録の開示、傍聴の遵守事項、会議の記録、広報としての写真撮影の事務連絡一覧を資料にまとめたことを説明、出席者の紹介>

2 議 題

（1）課題解決に向けた取り組みの具体化について

部会長 環境出前講座について事務局から報告してください。

事務局 それでは、先日行われました環境出前講座について説明させていただきます。資料1と「エコショッピング・クッキングでストップ地球温暖化！」というチラシをごらんください。

10月8日金曜日、12時から1時半まで、毎週木曜日に老人給食を宅配している梓の会という団体を対象に、グリーンコンシューマーグループを講師に実施しました。

内容については、オレンジのチラシを御覧ください。「エコショッピングでグリーンコンシューマーになろう」ということで、「地球温暖化って何？ グリーンコンシューマーになろう」と、「地産地消とフードマイレージについて知ろう」についての講義がありました。エコクッキングでは、旬野菜のスパゲティと利休白玉のフルーツポンチを皆さんでつくりました。最後にグループで話し合いをして、それぞれ標語をつくっていただきました。これを紙に書いて発表していただきながら、今後の活動に活かしていただきたいと思いますということで終了しました。参加者には大変好評でした。

部会長 この件に関して質問はありませんか。

本日の議題に入りたいと思います。まず「緑のカーテン」シンポジウムのパネル展について事務局から説明してください。

事務局 「緑のカーテン」シンポジウムのチラシが配付されていると思いますが、11月7日土曜日、高津区区役所の5階で行われます。内容として、講演、取り組みの発表、パネル展示、交流、表彰等々があります。先日は発表までもという話もありましたが、皆さんお忙しいので、パネル展示をしたらどうかという方向で話がまとまりました。区民会議環境エコ部会の提言に基づいて、海風の森と川崎区役所の協働で実施した内容をパネル展示すればよろしいかと考えています。そのパネルの試案を藤岡さんのほうでつくっていただいています。

委員 余りレイアウトにこだわらず、四角いスペースに見やすく入れて、時系列でどんなふうになっていって、8月5日の「“環境の広場”展」が行われたのかわかればいいという形です。写真一つ一つはB5ぐらいをイメージしています。

トップのだれの企画ですかというところでは、川崎区区民会議としか書いていないので、区民が取り組む環境エコ部会と書かなければいけないのか。主体は「川崎区市民健康の森 海風の森をMAZUつくる会」ですが、それを本文の中にしか書いていません。協働というところは特に明文化はしていないので、その辺はどうでしょうか。

写真のコメントは、実際8月5日にいらした方の中で、こういう場面があったとか、こういうコメントをぜひ入れていただかないとというのがあればチェックしていただいて、区民会議でエコ、環境に取り組んだ結果、市民の皆さんとこういう取り組み結果が出ましたというところがうまく伝わるかどうかを見ていただきたいと思います。

写真のセレクトもお任せいただいて、文言で区民会議がどう取り組んだかいかに出せるかというところのご意見を今月25日とか26日ぐらいまでにいただければ、11月7日の展示物に間に合うと思っています。

部会長 何か意見はありますか。

事務局 一番頭のところは、川崎区区民会議というより区民会議の提案により実施した表現がよいと思います。

部会長 エコ部会と表示する必要はありますか。

事務局 どちらでもよろしいと思いますが、大きくとらえれば区民会議という気がします。

下の文言ですが、川崎区区民会議の提案に基づいてこういう趣旨でトンネルをつくりました。その作成に当たっては海風の森と区役所と協働作業で実施しましたという表現を盛り込んでいただければいいという気がします。

トンネルができていく様子とか、最後の締めで広場展を行ったのが時系列でわかれば

よいと思います。また、パネル案No.3の写真で、トンネルの説明「残念ながらトンネルにはならず・・・」と書いてありますが、写真で見ると、結構いい感じのトンネルになっています。ここぐらいまでしっかりやったところはこの区にもありません。誇れるところはしっかり誇ったほうがいいと思いました。

委員 育てた側の本当はこうしたかったというこだわりであったのですが。

事務局 カラー写真も拝見しましたが、立派なトンネルだと思いました。

委員 こんな立派なトンネルになりましたでいきたいと思います。

事務局 パネル案No.3、プログラムのところで、「打水」は「打ち水」で統一しているようです。

「ゴーヤ」という表現ですが、環境局では「ゴーヤー」と沖縄方言を取り入れているようです。

パネル案No.1で「場所は市役所第3庁舎の裏庭」とありますが、たちばな通りからはそっちのほうを表みたいな話なので、南側広場とか南広場などの表現にしたほうがいいと思います。

部会長 これは公開緑地ですか。

事務局 南側公開空地というのが正式名称です。

委員 すんなり読める文章のほうがいいと思います。

事務局 パネル案No.3の「みんなで打ち水。」のところで、広場で散らばって子どもたちが一斉に打ち水をやっていた写真があると、広がりがあるという気がします。

委員 空っぽになって、周りはみんなどうしているのか、何人かがどうしても立ちん坊している写真が多いです。この写真は、ケーブルテレビの人がみんながまいているところをもう1回やってと言って、最後にやってもらった場面だと思います。これが一番まいている雰囲気が出ていますが、探してみます。

事務局 いい写真がなければ、それは一向に構いません。

No.3の一番上の「打ち水用に建設センターから水が運び込まれ」という表現は削除し

てもよろしいと思います。

プログラムの中で、3階の食堂でゴーヤーの料理が食べられましたので紹介した方がよいと思います。

部会長 ゴーヤー定食でいいのではないですか。あそこでとれたものでしょう。

事務局 地産地消です。あと、ゴーヤーの収穫と配布も入れていただけますか。

副区長 「子供」は「子ども」でお願いします。

委員 いずれにしても、きょう、あしたでつくるわけではないので、お気づきの点があれば、21日までに事務局経由でお伝えいただければと思います。

事務局 No.2の「毎日たくさんの水をもらって、ふさふさと茂ってきました。」というところですが、地域の方が水やりに大分協力してくれましたので、地域の商店街の方の協力によりとかその辺を強調していただいたほうがいいと思います。

何かあれば、事務局経由で藤岡さんのところにご意見をということでもよろしいですか。

委員 はい。

事務局 区民会議の提案でパネル展示を行うことになりましたので、11月7日、高津区役所でこういうパネル展示をやっていると、団体の推薦の方は皆さんにお伝えいただければよろしいと思います。

今のところだけでも直していただいて、あさっての実効性を高める部会で紹介したいと思いますが、よろしいですか。

委員 わかりました。

部会長 続いて、実行計画には移っていなかった「ケナフを活用した緑化推進」、「地域による道路沿いの植栽の管理」、「地域環境リーダー育成講座への参加促進」、「水に親しむイベントの実施」について、次年度の委員に引き継げるような形で結論を出しておきたいと思います。

最初に「ケナフを活用した緑化推進」について何かありますか。

委員 企業が社会貢献活動としてやっていますが、そういったところとタイアップして何

かできないかと提案しました。実際問題として、種を取り寄せてケナフを植えるとなると、もっと調べなければいけない部分はたくさんあると思います。基本のできる状況を調べてからの動き方になると思います。

部会長 その辺が一番大きな問題かも知れません。1カ月ぐらい前、ケナフを後で燃やすと、育てるときに吸い込んだ以上にCO₂を吐き出す問題があったらしいですが、それを薬品処理で全然出ない形のものが開発されたとテレビでやっていました。

委員 その後に害になるという考え方と、実際は二酸化炭素を出すことにはならないという考え方と2つありますが、まだ定義づけされていないような状況はあるらしいです。東京電力とかNECとか、実際にやっている実績もあるので、それはそれなりに考え方もあると思います。

委員 ケナフの隣に何か植えてはいけないとか育成に難しさはあるのですか。

委員 資料を持ってきていないので何とも言えませんが、別はないと思います。

部会長 相当大きくなるのですか。

委員 大きくなるみたいです。東京電力は、子ども向けにケナフではがきをつくったりという実験は以前やっていました。やれないことはないと思いますが、土地や場所を確保するのは調べないとわかりません。

部会長 植えっ放しで手は入れなくていいなら別ですが、そうでないと、人の問題も出てきます。

実際にできるかどうか。ケナフ自体をもう少し調べてから解決することにしましょう。

委員 写真とかあったら見せてもらないと、どういうものか全然わかりません。

委員 きょうは資料を持ってきていません。

部会長 そういうところでよろしいですか。

次に、「地域による道路沿いの植栽の管理」は富田さんが言われたのではないですか。

委員 街路樹のケヤキが首を絞められているのを早く何とか手入れしてもらいたいと言

ましたが、私が言いましたか。

事務局 その関連で話が出てきたのかもしれませんが。

部会長 道路沿いのグリーンベルトみたいなところは、老人クラブとかが年に1万円ぐら
いもらって手入れをしています。それが収入になっているところが結構あります。そう
いうところとの話し合いがつかないで、区民会議だけが突っ走るのはちょっと難しいと
いう話を当初した記憶があります。

委員 県立川高から周りの花の手入れを地域と一緒にやりたいという連絡が来ています。
これは年に1回やっています。

委員 ちょっと話が変わってしまいましたが、この宿題をいただいて、区のPTAで話した
ところ、種とか提供してもらえる条件で全区の小中学校でテスト的にやろうという話が
出ました。川中島小、川中島中、宮前小は花とゴーヤーをやりたいという話です。特に
宮前小は教頭と事務長から確約を直接いただいています。宮前小は屋上全部でやるとい
う話です。

法務局からNTTのほうに向かってくる道路のところは、木の場所にごみが入ってい
るので、宮前小の子どもたちが年に何回か掃除をします。掃除をするたびにコンビニの
ごみとか入れられてしまうので、花を植えます。学校の予算と子ども会議の予算では足
りないので、もしこの提案をいただけるのであれば、そこの一角からこういう感じで花
を植えたいと言っています。

ほかの20校は、ゴーヤーに関しては積極的ではないので、とりあえずやってみましょ
うという話になりました。提供いただけるのであれば、花の種とゴーヤーとセットで1
回配付したいと思っています。宮前小は来年度でもすぐにやりたいという話です。

部会長 花の場合、種でいいのですか。

委員 苗が一番いいと言っていました。種でも結構ですと言われました。ゴーヤーはす
ぐにやりたいようなことが出たので、この会議に出てみないと何とも言えないと言
いましたが、教頭と事務長はもう乗り気です。

部会長 屋上にはどうやって植えるのですか。

委員 わかりませんが、苗をいただければ鉢とかは全部用意すると言われました。

副区長 屋上のフェンスにつけるのですか。

委員 多分そうだと思います。とにかく事務長と教頭が乗り気で、ゴーヤーという話を聞いた瞬間にやりたいと言われました。

副区長 いつの意見ですか。

委員 きょうです。事務長と教頭に直接オーケーという連絡をもらったので、間違いなく大丈夫だと思います。

事務局 これまでも学校ではゴーヤーは植えていますよね。

委員 あります。ただ、プランターとかに予算を回すのだったら、花のほうにという感じでした。ゴーヤーはやりたいですが、まず花のほうにという感覚で、もし種とか苗があるのだったら、やってみたいところはあるみたいです。きょうの事務長の話では、校舎全体で緑のカーテンをやりたいということでした。ただ、予算があることなので聞いてみないとわからないときょうはとめてしまいました。

3校は確約をとれています。ほかの20校近くは確約はとれていませんが、花の種とかゴーヤーの種とか苗がいただければ、配付してみましようという結論は出ています。

事務局 当然予算の関係もあります。あとは、区である程度お手伝いをするのか、エコ部会の提案を受けて教育委員会で実施するのか。その辺の仕切りも整理していかないといけない部分もありますので、事務局で検討することよろしいですか。そういう機会がないと、皆さんなかなか関心を持ってくれないので、話をPTAの席でしていただいたことはとてもありがたいことだと思います。

部会長 花の種でよければ、公園緑地協会へ言えば、もらえる可能性は十分あります。それはいい提案なので、事務局と僕に任せてください。

委員 教職員なので異動がありますが、引き継ぎは絶対やるからと言ってくれているので多分大丈夫だと思います。

部会長 川中島は指定されて川崎市内の残った給食を全部集めて肥料をつくっています。川中島は本当に熱心だし、今の話は納得できます。ゴーヤーの種はみんなとっているの

で何とでもなります。それは検討させてください。

県川に羽角先生という新しい環境学習をつくるネットワーク代表をやっている先生がいましたが、まだいますか。

委員 わかりません。

部会長 あそこは環境関係の何かがあり、子どもたちが皆さんと一緒に花を植えたりしています。この先生はもういなくなったかもしれませんが、いるときに言えば、熱心なので、そういう話がどんどん出てくると思います。

委員 熱心にやっています。夜間の生徒もやっています。

部会長 ただ、普通の街路樹は地域のお年寄りのグループや何かの間違いなくやっているので、年をとってもう嫌だということであれば。

委員 台町の老人会でも毎月1回やっています。

部会長 これは一生懸命やってくれているところがあるので、今のところはこのままで、PTAで提案があったことだけは前に進めるように努力しましょう。

次は「地域環境リーダー育成講座への参加促進」で、いつも困っているのは川崎区から出る人がいません。

委員 今やっている人たちが来週終了で、今回は13人で最少人数です。

部会長 そのうち川崎区は1人です。

各町会が公園の管理も任されていますが、公園の中にある花壇とかのリーダーになってくれます。各町会で1人ずつぐらい出してもらおうと思います。

環境リーダー育成講座はどこでやるのですか。

委員 中原区や高津区区役所、溝口の丸井の上にある高津市民センター、溝口か中原の市民館みたいなところが多いです。

委員 大師公園、富士見公園、桜川公園、小田公園の4つは南部公園事務所が直営でやっていますが、あとはみんな団体です。自主的にやっているので、そういうものを活用して統一してお願いできればいいのではないですか。

部会長 来年から南部公園事務所も建設センターに取り込まれ、行財政改革で任せることは完全に市民に任せるという方向に動いていくと思いますので、地域のリーダーを輩出するのも我々の一つの役目ではないかという気がします。

事務局 地域環境リーダー育成講座に参加を促すことはいいと思いますが、養成された後、地域でどういう活動ができるのか、どういう団体が受け皿になるのか、まだはっきりしていません。そういうところをきちんと押さえておく必要はあると思います。

委員 小田まちづくりクラブの中に花壇づくりの会があり、小田公園の中をいろいろやっています。今は好きな人がリーダーになってやっていますが、そういう人にちゃんと資格をとってもらってやれば、一つの組織もできてくると思います。

事務局 何かそういう組織があって、それに向けて養成をしていくという明確な目標があれば、参加を促すことも可能だと思います。

部会長 川崎区なら川崎区だけのリーダーが集まって、こういうものをつくろうとかこういう団体を助けようとかしたほうがいいと思います。

事務局 地域環境リーダーは幅が広いわけですか。

委員 自分なりにそれぞれ持ち分があります。

事務局 それぞれ得意な分野があるので、その人たちだけが集まって何か地域に貢献をするとか、何かそういう目的立ったものがないと。

部会長 川崎区で10人ぐらいいますか。

委員 転出してしまっても今は8人ぐらいです。転出しても、修了生同士で情報交換は一生懸命やっています。送り出してもサポートするのは修了生であって、区民会議で一生懸命後押ししているのは何だったのかというのは確かに困ります。まちづくりの会の中にもこんなのあるという情報を得たら手を結んでいって、そこにも区民会議の話でつながったものがあってというのが言えるようにしていけないといけないです。そういう意味で、まずは私が心がけたいと思います。

部会長 持ち場持ち場で地域環境リーダー養成講座へ参加を促すということです。
環境リーダーの育成をやっているのはエコ関係をやっているところですか。

委員 環境局の調整課です。

部会長 そういうことでよろしいですか。
最後に「水に親しむイベントの実施」の関係で何か提案があれば。

委員 東扇島公園の砂浜にアサリがたくさんわいて、来年は潮干狩りができると言っていました。

委員 今ノリとか結構いろいろなことをやっています。

部会長 多摩川のねずみ島に昔からのノリが残っていたそうです。

委員 地域緑化もそうですし、「地域や家庭での環境意識向上のための啓発・教育」でも、子どもから大人をたきつけるみたいな方向でやっていきたいと常々皆さんもおっしゃっていますし、それに一番近いのが水に親しむイベントではないかと思っています。実行計画を立てるとなると、時間がかかると思って後にいってしまいましたが、ぜひやってみたいし、ここから次につなげられるような気はしています。

部会長 何か一緒にやろうという形だったら、大師河原のあそこの人たちに知恵をかりて取り組まないといけません。最終的には登戸にあるせせらぎ館みたいな形の運営の仕方をしたいのでしょから。

委員 水防センターは、大きな水槽を置いて魚とか子どもが見るような施設になっています。

事務局 多摩川の上流で水辺の楽校を何か所かやっていますが、水防センターでもそういう展開をしたいという話があるそうですが、まだ組織立っていないという話を聞いています。

部会長 あそこには物すごい人がいますが、あれだけの人がいないと立ち上がっていきません。

委員 多摩川は川上のほうへ行くといろいろ魅力はありますが、この辺では何もないです。

部会長 野鳥の生息地として多摩川河口は載っています。

多摩川の関係でまちづくりから人が出ているので話してみてください。そういう中でイベントをやってもいいです。

事務局 具体的にどのように展開していくのか、既存団体にどういうふうにアプローチしていくのか、まだ見えないので実行には時間がかかる話なのかという気はします。

部会長 4点検討して、前より一歩か半歩ぐらい前進したぐらいのところで話は終わる感じになってしまいますが、また前向きな話が出てくれば、それを区民会議で取り上げるべきか皆さんで話し合います。

事務局 川崎区として環境、エコをどのような方向性で持っていったらいいのか等、行政の審議会等に出られているような方からも意見をお聞きしようかと考えています。その辺の結論が出れば、皆さんにお示ししたいと思います、よろしいですか。

部会長 いろいろな立場の人から意見をもらえればもらっていいと思います。

事務局 実行計画に載っているものはほとんど実行しましたが、引き続き続けていくもの、終了でいいものの意見をお聞きしていければと思います。残すのであれば、第3期がまたエコというテーマであればそれをお願いするし、そういうテーマでなければ、区役所の協働推進事業として実行していく可能性もあります。

部会長 何か特別に意見はありますか。

1点、この間まちづくりクラブの代表者会議で報告したとき、つながり部会が実施していること、我々がやった例えばゴーヤーのカーテンは、具体的な効果がどれくらいあるのか示してほしい。効果がわからなければ、やる意味がないという意見が出たらしいです。

委員 家庭でも節電とか水を使わないとかいろいろな努力をひっくるめてエコになるわけですが、皆さんは華々しい成果を期待しているようです。

部会長 ここにも「トンネルの中で涼しさを体感してもらおう」と書いてありますが、あそこへ行っていると、必ず何人かの方が来て会話が進み、1つの話題提供の場にもなり

ました。ゴーヤーはいろいろな人がつくってくれているという感触も得られ、みんなと接する場所には十分役目を果たしてくれたという気がします。

今エコという講演会へ行くと、必ず江戸時代に戻れといひます。江戸時代は何があつたかという、遊び心とか粋です。今、遊び心とか粋などは忘れてしまつていたので、遊び心がちょっと入ると、これはいいなという感じで挑戦したつもりです。がんじがらめにしてこれだけの効果が出るというのは長続きしません。

環境の広場をやろうといつたとき、何もなかつたら環境の広場という名前を打てませんでした。また、副区長が呼びかけて子どもたちが来てくれて盛り上がりました。

鹿児島から出てきたナカムラさんという夫婦が、ゴーヤーは食べるためにつくるもので、秋口までもう嫌というほど食べていたと言ひました。本来はそれです。つくつたもので食べられるということで多分ゴーヤーが選ばれたと思ひます。

全部きれいに壊してきちつとおさめていますから、土とネットをもらえれば、今度は区から予算を一切もらわなくてもできます。来年急にやらないということはありませんと言ひていますので、必ず広がつてくれればありがたいです。

事務局 そういう意味で、第2期でやつた取り組みの総括していただいたほうがいいと思ひます。今後、どういふ方向で川崎区として地球環境とエコを進めていくのかという方向性を確認することも、大きな意味での総括になるのかと思ひますので、次回、そんなことが話し合えればと思ひています。

委員 エコはエコですが、6年前に太陽光発電を道楽で始めました。今考えたら、あんな屋根をわざわざ高くして勾配をつけなくてもよかつたと思ひます。大分お金を取られて失敗したと思ひました。そんな経験をしました。

部会長 太陽光発電も一番効率が上がるのは30度です。場所ができればやつたほうが間違いなく得です。

(2) その他

部会長 つながり部会の報告をしていただけますか。

事務局 9月25日に第2回つながり部会を開催しました。

11月20日、10時から午後3時まで実施する東海道川崎宿のウォーキングツアーについて議論していただきました。シニア世代70名を対象に募集しています。

当日の内容は、午前中に地域の団体紹介で、シニア世代の方が地域活動に参加するきっかけづくりになればと企画しています。4団体程度を考えていまして、1団体15分程

度で紹介していただきます。その後、区民会議の紹介で30分程度、1部会15分程度で活動内容をPRしていただければと思っています。その後、川崎の歴史とか大師地区の紹介とか、川崎宿に関するお話を歴史ガイド協会の方からしていただいて、ちょっと気分を盛り上げて、午後から実際にウォーキングツアーを始めます。これは歴史ガイド協会のガイドの方に回っていただきます。その中で、どういう団体を紹介したらいいか、身近にいい団体があれば紹介していただきたいという話もしましたが、その場ではなかなか意見が出てきませんでしたので、宿題で意見をいただいているところです。

もう1つの議題は防災フェアで、11月29日、大島地区連合町内会中心に、地域の方と外国人市民や障害者の方が一緒に災害時の体験をすることによって課題を把握していこうと、地域のつながりを目的に実施します。開催場所は向小学校を予定しております。どのような内容で実施したらいいか、外国人の方にどういふふうにかかわってもらったらいいのか。その辺について皆さんに意見をいただきました。

まだ時期が先なので、具体的な訓練内容がまだ固まっておらず、具体的な訓練内容についての話はできませんでしたが、外国人の方にどういふふうにかかわってもらおうのかについては、日本語学校が川崎区に3校ほどあるので、そういうところにポスターを作成して呼びかけをしていく。また、貝塚に外国人の幼稚園があるので、そういうところにも声をかけたらいいのではないかと話が出ました。また、外国人の方にも体験してもらおうことが大事だということで、体験を受け入れるための体制づくりを町連中心に考えていくという話がありました。通訳は最低限の方をお願いして、訓練は前の方がやっていることを見ればわかりますので、わからないところをポイントで通訳できるような体制をとったらいいのではないかと話がありました。第3回のつながり部会でその辺は引き続き詰めていきたいということになっています。

部会長 それでは、本日の審議はこの辺で終わりたいと思います。

連絡事項等がありましたら事務局でお願いします。

事務局 次回の日程を決めたいと思います。事前に調整表を配付しましたので、改めて事務局で調整させていただきたいと思います。

委員 前回きょうの日を決めたように決めていただければ、その日をあけるようにできます。

部会長 11月か12月中にやるということですか。

事務局 あと1回は総括で、あとは全体会議というスケジュールで考えています。12月に

なると議会が始まるので、参与の方たちの関係もあり、全体会議は12月10日前後を考えています。そうすると、その前になります。

また、専門家の意見を聞いてみてはいかがかという話もありましたので、そういう方の調整がもし必要になると、ここではっきり決めてしまうと、厳しい部分もありますので調整表を配らせていただきました。2日か3日ぐらい選んでいただいて、この日で調整させて頂くことでよろしいでしょうか。

部会長 最後に副区長からごあいさつをお願いします。

副区長 お忙しい中、きょうはご参加ありがとうございました。

それぞれ違う団体から推薦されてきた委員の皆様が、少しずつ同じ視点で環境エコについて話し合いができてきたという感想を持ちました。各団体の人たちがそれぞれの団体に行って、報告やそれぞれ検討してくださることはとてもありがたく思います。区民会議のPRにもなりますし、今後とも続けていただければと思います。この部会もあとは総括で、皆様の忌憚のないご意見を聞かせていただければと思います。遅くまでありがとうございました。

3 閉 会

部会長 長時間ありがとうございました。終わりたいと思います。

午後 8時 7分 閉 会